

第46回 福井大学医学部後援会総会

日 時 令和7年4月6日（日）

11時30分頃から1時間半程度

総会会場 福井大学 松岡キャンパス（医学部）

講義棟1階 合併講義室

次 第

開 会 の 辞

会 長 挨 拶

医 学 部 長 挨 拶

役 員 紹 介

議 長 選 出

議 題

1. 令和6年度事業報告及び決算（案）について・・・資料 No. 1-1, 1-2
- 2 令和7年度事業計画（案）及び予算（案）について・・・資料 No. 2-1, 2-2
- 3 令和7年度役員の選出（案）について・・・資料 No. 3
- 4 福井大学説明
 - ① 福井大学医学部の現況・・・資料 No. 4
 - ② 福井大学医学部附属病院の概要 2024 現況に年度・・・資料 No. 5
 - ③ 父母ガイダンス
 - ・医学科の教育について・・・資料 No. 6
 - ・本学医学部看護学科の教育について・・・資料 No. 7
 - ・ご家族、学生向け相談機関の紹介・・・資料 No. 8

閉 会 の 辞

令和6年度福井大学医学部後援会事業報告

後援会では、大学と連携して次の事業を行いました。

- 1 学生の行事に対する経費補助
 - ・ 学生が作成する新入生歓迎パンフレットの作成費等
- 2 学生支援に対する経費補助（表彰関係）
 - ・ 学生表彰記念品等 9名
 - ・ 留学支援 7名
- 3 西日本医科学生総合体育大会に対する経費補助
 - ・ 西医体（西日本の医学部学生が参加するスポーツ大会）参加登録費等
- 4 学生の課外活動に対する経費補助
 - ・ 課外活動購入物品、トレーニングルーム整備費等
- 5 新入生研修に対する経費補助
 - ・ 新入生研修に係る学生生活費の一部補助等
- 6 就職活動に対する経費補助
 - ・ 就職活動や国家試験対策に関する資料作成費等
- 7 卒業記念品等に対する経費補助
 - ・ 卒業記念品
（医学科：名前刺繍入りスクラブ、看護学科：ペン型シャチハタネーム印）
 - ・ 謝恩会の一部補助
- 8 実習に伴う経費補助
 - ・ 学外での臨床実習及び臨地実習に係る交通費等
- 9 学生の健康管理に対する経費補助
 - ・ 学生全員が加入する学生教育研究災害傷害保険の保険料
 - ・ B型肝炎のワクチン接種料及び検査料（医学科：3年、看護学科2年）
 - ・ インフルエンザワクチン接種料（医学科：4、5、6年 看護学科3、4年）
- 10 学年代表連絡会運営に対する経費補助
 - ・ 学年代表連絡会（年7回開催）に係る運営費補助
- 11 図書に対する経費補助
 - ・ 学生図書の購入
- 12 献体等に伴う経費補助
 - ・ 献体に伴う供物料
 - ・ 献体登録の団体「しらゆり会」総会費の一部補助
 - ・ 合同法要、御遺骨返還式献花代
- 13 後援会の事務に対する経費補助
 - ・ 後援会運営に係る事務経費
- 14 国家試験模試に対する経費補助
 - ・ 国家試験対策模試代
- 15 その他必要と認めた事業への支援等
 - ・ 弔慰金

令和6年度 福井大学医学部後援会 収支決算書(案)

令和 7 年 3 月 28 日作成

令和 年 月 日承認

(単位:円、予算額と決算額対比減は△)

区分	項 目	R6 年 度 予 算 額 (a)	R6 年 度 決 算 額 (b)	決算額-予算額 増 減 額 (b)-(a)	備 考
収 入 の 部	(1)前年度繰越金	7,907,475	7,907,475	0	昨年度後援会残金 2,250,339円 国家試験模試経費残金 5,657,136円
	(2)正会員入会金	1,780,000	1,760,000	△ 20,000	入会金 10,000円/名 新入生 医学科:107名 医学科学士編入:5名 看護学科:62名 在学生 医学科2年:1名 看護学科2年:1名
	(3)正会員会費	14,415,000	13,890,000	△ 525,000	年会費 15,000円/年 医学科:90,000円×106名=9,540,000円 医学科学士編入:75,000円×4名=300,000円 看護学科:60,000円×62名=3,720,000円 分納者:15,000円×22名=330,000円
	(4)預金利息	82	3,684	3,602	普通口座利息 年2回:8/10・2/20
	収 入 計	24,102,557	23,561,159	△ 541,398	

区分	項 目	R6 年 度 予 算 額 (a)	R6 年 度 決 算 額 (b)	決算額-予算額 増 減 額 (b)-(a)	備 考
支 出 の 部	(1)運営費	1,011,000	1,005,717	△ 5,283	
	① 広報誌印刷・送付代	170,000	188,326	18,326	広報誌案内発送代等(8月・2月)
	② 事務用品代	40,000	15,293	△ 24,707	事務用品・印刷用紙等
	③ 事務経費	501,000	500,660	△ 340	後援会推進事業費
	④ 入学式・卒業式バス代	200,000	199,320	△ 680	入学式・卒業式保護者バス代
	⑤ 雑費	100,000	102,118	2,118	会費振込に係る振込手数料・後援会HP更新費
	(2)学生関係経費	13,870,000	11,696,168	△ 2,173,832	
	① 学生行事費	100,000	84,520	△ 15,480	新入生歓迎パンフレット印刷代・新入生歓迎行事経費(お茶代)
	② 学生支援費	1,170,000	642,496	△ 527,504	留学経費補助(7名)・学部長表彰に係る物品(表彰状・記念品)購入等
	③ 西医体等経費	2,700,000	1,991,383	△ 708,617	西医体、全医体に係る諸経費(分担金)・評議員旅費等
	④ 部活動物品経費	1,300,000	1,222,166	△ 77,834	部活動物品購入費・トレーニングルーム整備費等
	⑤ 新入生研修経費	1,300,000	1,236,842	△ 63,158	研修費補助・講演依頼費・レクリエーション保険料
	⑥ 就職活動対策経費	100,000	93,940	△ 6,060	就職活動、国家試験対策の資料作成費等(福利棟印刷機消耗品)
	⑦ 卒業記念品等経費	1,500,000	1,464,836	△ 35,164	卒業記念品・謝恩会経費補助
	⑧ 実習経費	1,600,000	1,541,826	△ 58,174	学生交通費補助・教員交通費・手土産等
	⑨ 学生健康管理経費	3,400,000	2,780,760	△ 619,240	学研災保険料・インフルエンザワクチン・B型肝炎ワクチン代及び検査料
	⑩ 学年代表連絡会運営費	150,000	117,942	△ 32,058	学年代表連絡会運営に係る諸経費
	⑪ 図書経費補助	500,000	495,647	△ 4,353	図書購入費
	⑫ その他	50,000	23,810	△ 26,190	振込手数料(模試代等に係る)、弔慰金
	(3)献体補助費	444,000	367,860	△ 76,140	
	① 献体に伴う供物料	250,000	195,860	△ 54,140	献体供物料
	② 福井大学しらゆり会経費	150,000	150,000	0	お弁当・お茶代
	③ 御遺骨返還式 ・合同追悼法要経費	22,000	22,000	0	生花代
	④ その他	22,000	0	△ 22,000	その他献体に係る経費
	(4)会議費	255,000	212,338	△ 42,662	
	① 役員会等経費	155,000	148,770	△ 6,230	役員会・理事会に係る経費(会場使用料、資料、お茶、お車代)
	② 総会関係経費	100,000	63,568	△ 36,432	総会に係る経費(会場使用料、資料、お茶、お車代)
	(5)国家試験模試経費	1,800,000	1,657,540	△ 142,460	看3:63名(全国公開模試・なすもし※)看4:61名(対策模試*3) 医4:109名(CBT)医5:109名(チャレンジ模試)医6:120名(統一模試)・振込手数料
	(6)予備費	1,000,000	0	△ 1,000,000	
	当期支出計	18,380,000	14,939,623	△ 3,440,377	
	(8)次年度繰越金	5,722,557	8,621,536	2,898,979	後援会費残金:2,953,036円 国家試験模試積立金残金:5,668,500円
	支 出 計	24,102,557	23,561,159	△ 541,398	

区分	科 目	繰 越 額	収 入 額	預 金 利 息	積 立 額 合 計	備 考
積 立 の 部	傷害対策費	3,289,028	0	56	3,289,084	学生が課外活動等で重度な傷害を受けた場合の見舞金等
	救難対策費	13,330,377	0	227	13,330,604	学生が課外活動等で山岳、海及び河川で遭難した場合の救助関係経費
	教育援助基金	2,737,025	0	46	2,737,071	学生の修学援助経費等
	積 立 計	19,356,430	0	329	19,356,759	

監査報告

令和6年度収支決算における関係帳簿及び証拠書類を監査した結果、適正であることを認める。

令和7年3月28日

監 事 松宮 あゆみ
監 事 加藤 芽久美



資料No.2-1
7.4.6
医学部後援会総会

令和7年度福井大学医学部後援会事業計画（案）

後援会では、信頼される臨床医及び医学研究者並びに看護職者及び看護学研究者となるべく、ここに学び研鑽される会員ご子女が充実した学生生活を送られるよう大学と連携して次の事業を計画しました。

- 1 学生の行事に対する経費補助
- 2 学生支援に対する経費補助（留学、表彰関係）
- 3 西日本医科学生総合体育大会に対する経費補助
- 4 学生の課外活動に対する経費補助
- 5 新入生研修に対する経費補助
- 6 就職活動に対する経費補助
- 7 卒業記念品に対する経費補助
- 8 実習に伴う経費補助
- 9 学生の健康管理に対する経費補助
- 10 学年代表連絡会運営に対する経費補助
- 11 図書に対する経費補助
- 12 献体等に伴う経費補助
- 13 後援会の事務に対する経費補助
- 14 国家試験模試に対する経費補助
- 15 その他必要と認めた事業への支援等

令和7年度 福井大学医学部後援会 収支予算書(案)

令和7年 3月28日作成
令和7年 月 日承認
(単位:円、予算額と決算額対比減は△)

区分	項 目	R6 年 度 予 算 額 (a)	R6 年 度 決 算 額 (b)	R7 年 度 予 算 額 (c)	R7予算額-R6決算額 増減額 (c)-(b)	備 考
収 入 の 部	(1)前年度繰越金	7,907,475	7,907,475	8,621,536	714,061	後援会費残金:2,953,036円 国家試験模試積立金残金:5,668,500円
	(2)正会員入会金	1,780,000	1,780,000	1,770,000	10,000	入会金 10,000円/名 医学科:110名、医学科学士編入:5名、看護学科:60名 在学生:医学科:1名 看護学科:1名
	(3)正会員会費	14,415,000	13,890,000	14,355,000	465,000	年会費 15,000円/年 医学科:90,000円×110名=9,900,000円 医学科学士編入:75,000円×5名=375,000円 看護学科:60,000円×60名=3,600,000円 分納者:15,000円×22名=330,000円 在学生:医学科:1名 看護学科:1名
	(4)預金利息	82	3,684	3,684	0	普通口座利息 年2回
収 入 計		24,102,557	23,561,159	24,750,220	1,189,061	

区分	項 目	R6 年 度 予 算 額 (a)	R6 年 度 決 算 額 (b)	R7 年 度 予 算 額 (c)	R7予算額-R6決算額 増減額 (c)-(b)	備 考
支 出 の 部	(1)運営費	1,011,000	1,005,717	1,131,000	125,283	
	① 広報誌印刷・送付代	170,000	188,326	210,000	21,674	広報誌案内発送代等(8月・2月)
	② 事務用品代	40,000	15,293	40,000	24,707	事務用品・印刷用紙購入等
	③ 事務経費	501,000	500,660	501,000	340	後援会推進事業費
	④ 入学式・卒業式バス代	200,000	199,320	260,000	60,680	入学式・卒業式保護者バス代
	⑤ 雑費	100,000	102,118	120,000	17,882	会費振込に係る振込手数料、後援会HP運用料
	(2)学生関係経費	13,870,000	11,696,168	14,350,000	2,653,832	
	① 学生行事費	100,000	84,520	200,000	115,480	新入生歓迎パンフレット印刷代等(100,000円)・新入生歓迎行事経費 暁祭経費補助(100,000円)
	② 学生支援費	1,170,000	642,496	1,250,000	607,504	留学経費補助(留学:800,000円)・学部長表彰に係る物品購入(表彰:450,000円)
	③ 西医体等経費	2,700,000	1,991,383	2,900,000	908,617	西医体・全医体に係る諸経費(2,600,000円)・評議委員会出席旅費等(100,000円) 芸交祭経費補助(200,000円)
	④ 部活動物品経費	1,300,000	1,222,166	1,500,000	277,834	課外活動購入物品等(部活動:1,000,000円/トレーニングルーム:100,000円) /共用活動場所の修理・貸出物品購入費等:400,000円)
	⑤ 新入生研修経費	1,300,000	1,236,842	1,500,000	263,158	研修費補助(1,450,000円)・講演会謝礼(50,000円)
	⑥ 就職活動対策経費	100,000	93,940	100,000	6,060	就職活動・国家試験対策の資料作成費用等(福利棟印刷機消耗品)
	⑦ 卒業記念品等経費	1,500,000	1,464,836	1,600,000	135,164	卒業記念品(800,000円)・謝恩会経費補助(800,000円)
	⑧ 実習経費	1,600,000	1,541,826	1,600,000	58,174	学外実習交通費補助等 (学生交通費補助:1,100,000円)(教員交通費:350,000円)(手土産:150,000円)
	⑨ 学生健康管理経費	3,400,000	2,780,760	3,000,000	219,240	B型肝炎ワクチン・HBs抗体接種後検査(医3/看2)、 インフルエンザワクチン(医4,5,6/看3,4)、学研災保険
	⑩ 学年代表連絡会運営費	150,000	117,942	150,000	32,058	運営に係る諸経費
	⑪ 図書経費補助	500,000	495,647	500,000	4,353	図書・DVDの購入費
	⑫ その他	50,000	23,810	50,000	26,190	振込手数料(模試等に係る)、弔慰金
	(3)献体補助費	444,000	367,860	422,000	54,140	
	① 献体に伴う供物料	250,000	195,860	250,000	54,140	献体供物料
	② 福井大学しらゆり会経費	150,000	150,000	150,000	0	お弁当・お茶代
	③ 御遺骨返還式 ・合同追悼法要経費	22,000	22,000	22,000	0	生花代
	④ その他	22,000	0	0	0	その他献体に係る経費
	(4)会議費	255,000	212,338	255,000	42,662	
	① 役員会等経費	155,000	148,770	155,000	6,230	役員会・理事会に係る経費(会場使用料、資料、お茶、お車代)
	② 総会関係経費	100,000	63,568	100,000	36,432	総会に係る経費(会場使用料、資料、お茶、お車代)
	(5)国家試験模試経費	1,800,000	1,657,540	1,800,000	142,460	国試模試(医6年/医5年/医4年/看4年/看3年/看2年)、振込手数料
	(6)予備費	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	
	当期支出計	18,380,000	14,939,623	18,958,000	4,018,377	
	(8)次年度繰越金	5,722,557	8,621,536	5,792,220	△ 2,829,316	後援会費残金:173,720円 国家試験模試積立金残金:5,618,500円
支 出 計		24,102,557	23,561,159	24,750,220	1,189,061	

積 立 の 部	科 目	繰 越 額	収 入 額	預 金 利 息	積 立 額 合 計	備 考
	傷害対策費	3,289,084	0	56	3,289,140	学生が課外活動等で重度な傷害を受けた場合の見舞金等
	救難対策費	13,330,604	0	227	13,330,831	学生が課外活動等で山岳、海及び河川で遭難した場合の救助関係経費
	教育援助基金	2,737,071	0	46	2,737,117	学生の修学援助経費等
	積 立 計	19,356,759	0	329	19,357,088	

令和7年度医学部後援会役員（案）

令和7年3月28日理事会選出

後援会役職	氏 名	備 考
会 長	(新任) 久保田 誠 一	医 学 科
副 会 長	村 上 明 聰	看護学科
〃	(新任) 玉 木 美妙恵	医 学 科
〃	(新任) 前 田 ひとみ	医 学 科
理 事	金 森 誠	医 学 科
〃	棟 朝 重 樹	医 学 科
〃	三 田 眞治郎	医 学 科
〃	白 崎 玲 子	医 学 科
〃	大 西 友 美	看護学科
〃	城 戸 麻 衣	医 学 科
〃	(新任) 松 宮 あゆみ	医 学 科
〃	太 田 美智代	医 学 科
〃	川 端 美由紀	医 学 科
〃	(新任) 渡 邊 暢	医 学 科
〃	(新任) 大 橋 大 介	看護学科
監 事	加 藤 芽久美	看護学科
〃	(新任) 室 谷 紀 子	医 学 科
顧 問	藤 井 秀 則	
〃	安 永 幸 宗	
大学側顧問	菊 田 健一郎 藤 枝 重 治 四 谷 淳 子	医 学 部 長 附属病院長 看護学科長
事 務 長	亀 江 洋 子	松岡キャンパス学務課長

福井大学医学部後援会会則

第1章 総則

第1条 本会は、福井大学医学部後援会と称する。

第2条 本会の事務所は、福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3、福井大学医学部内に置く。

第3条 本会は、福井大学医学部学生の正課・課外教育の助成、福利厚生業務の促進及び献体業務の推進に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 学生の正課・課外教育に関する援助
- (2) 学生の部活動に関する援助
- (3) 学生の福利厚生に関する事業の援助
- (4) その他本会の目的を達成するに必要な事業

第2章 会員

第5条 本会は、次の会員をもって組織する。

- (1) 正会員 福井大学医学部に在籍する学生の父母並びに保証人で、次の一に該当するものとする。なお、会員は新たに本学に入学した学部学生1名につき、入会金と会費を納めるものとする。

イ 医学科は、入会金10,000円、会費90,000円（6か年分）を入学時に納入した者

ただし、2年次前期編入学にあつては、入会金10,000円、会費75,000円（5か年分）を入学時に納入した者

ロ 看護学科は、入会金10,000円、会費60,000円（4か年分）を入学時に納入した者

- (2) 賛助会員 本会の趣旨に賛同し、会費50,000円を入会時に納入した個人及び法人とする。
- (3) 名誉会員 上記の外、本会の趣旨に賛同し、特殊寄附を行うものとする。

第3章 役員

第6条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 若干名
- (5) 顧問 若干名

第7条 役員は、理事会においてそれぞれ選出し、総会において承認を得るものとする。

第8条 役員の任務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、会務を掌理し、本会を代表する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代行する。
- (3) 理事は、理事会を組織し、会務の運営にあたる。
- (4) 監事は、本会の会務並びに収支決算の監査を行う。
- (5) 顧問は、会長の諮問に応じ、また意見を述べることができる。

第9条 役員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。

第4章 会議

第10条 会議は、総会及び理事会とする。

- (1) 総会の構成員は正会員とし、毎学年度始めに総会を開くものとする。但し、会長が必要であると認めたときは、臨時総会を開くことができる。総会の議決は出席者の多数決による。

- (2) 理事会は、会長が必要に応じ招集するものとする。

- (3) 第5条第2号及び第3号の会員について、会長が必要と認めたときは、会議に招集することができる。

第11条 総会で行う事項は、次のとおりとする。

- (1) 歳入・歳出予算等の議決及び決算の承認
- (2) 会務及び事業報告
- (3) 会則の制定改廃
- (4) その他必要な事項

第12条 理事会は、前条の定める事項について企画立案及び審議にあたる。

第5章 事務局

第13条 事務局は、本会の運営にあたっての庶務および会計（以下、「業務」という）を行う。

2 事務局に事務長及び事務職員を置き、事務長は、松岡キャンパス学務課課長をあてるものとする。

第14条 本会の業務の執行にあたっては、この規約に定めるもののほか、別に定める下記の規則によるものとする。

- (1) 福井大学医学部後援会 弔意規則

第6章 会計

第15条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第16条 本会の経費は、会員の入会金、会費及び寄付金をもって充てる。

第17条 既納の会費等は返納しないものとする。

第7章 帳簿等

第18条 本会に次の帳簿類を備える。

- (1) 会則
- (2) 会員名簿
- (3) 会計簿
- (4) 諸記録簿

附 則

本会則は、昭和55年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成9年4月7日から施行する。

附 則

本会則は、平成11年4月8日から施行する。

附 則

本会則は、平成13年4月9日から施行する。

附 則

本会則は、平成14年4月8日から施行し、平成15年度入学生より適用する。

附 則

本会則は、平成16年4月8日から施行する。

附 則

本会則は、平成18年2月13日から施行する。

附 則

本会則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成28年4月7日から施行し、平成29年度入学生から適用する。

附 則

本会則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、令和4年4月6日から施行する。

福井大学医学部後援会弔意規則

第1条 本会は、正会員及び本学学生の弔事に対して、この規則の定めるところにより弔意を表する。

第2条 弔意については、下記の定めによるものとする。

(1) 香典

- | | |
|----------|---------|
| ・正会員の死亡 | 10,000円 |
| ・本学学生の死亡 | 10,000円 |

(2) 花輪・生花等(1基)

- | | | |
|----------|---------|----|
| ・正会員の死亡 | 10,000円 | 程度 |
| ・本学学生の死亡 | 10,000円 | 程度 |

第3条 香典及び花輪・生花等は、「福井大学医学部後援会」名で行う。

附 則

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

役職別構成について

役職	役員数	備考
会長	1	学科を問わない
副会長	3	医学科 2，看護学科 1
理事	10	
監事	2	医学科 1，看護学科1
合計	16	

理事の員数は、この表によらない年度もある。

資料No.4
7. 4. 6
医学部後援会総会

福井大学医学部の現況

第 46 回福井大学医学部後援会総会
令和7年4月6日

愛と医術で 人と社会を健やかに

With Love and Medicine,
Making People and Society Sound



真理を探究する知への愛

それは、古代ギリシャの哲学者プラトンや医学の父ヒポクラテスが最も信頼を寄せた愛、すなわち、自分自身の「無知」を自覚し、つねに真理の側へと身を置き、それを不断に求め続けることを自らに課す、極めて厳しい愛です。私たちは、最新の医学・看護学知識や技術を学び、修練すると共に、次世代の医学・看護学を開拓する研究を推進します。

人命を尊重し人間に共感する人への愛

それは、病に臥していようが無かろうが、日々の生活を営む人々のために自らの知識と知恵を捧げようと志す、徹底した無我の愛です。私たちはその具体的な姿を、福井藩蘭方医、笠原良策(白翁)(1809-1880)に見出します。笠原は、幕末まで死病として恐れられた天然痘の流行を食い止めるため、既存の医学や因習に囚われることなく、常に最先端の医学を探究し続けた「知への愛」の実践者であると同時に、自らの命を賭して種痘の普及と実施に尽力し、人と社会の健康に一生を捧げた人物に他なりません。私たちは、旧福井医科大学学歌に謳われた“杏林愛に芳しき”医療従事者や研究者を育成、輩出し、人と社会を健やかにする事に貢献します。

第119回 医師国家試験合格状況

回（年度）	卒業生数 人	新 卒 者			既 卒 者			合 計				順 位	
		受験者数 人	合格者数 人	合格率 %	受験者数 人	合格者数 人	合格率 %	受験者数 人	合格者数 人	合格率 %	合格率 (全国平均) %	全大学等(82) 番	国立大等(43) 番
第119回（令和6年度）	118	118	118	100.0	8	6	75.0	126	124	98.4	92.3	4	1

新卒者
(全国平均) (118回)

95.0% 95.4%

(118回) R3年度から(私立)東北医科
薬科大学医学部増

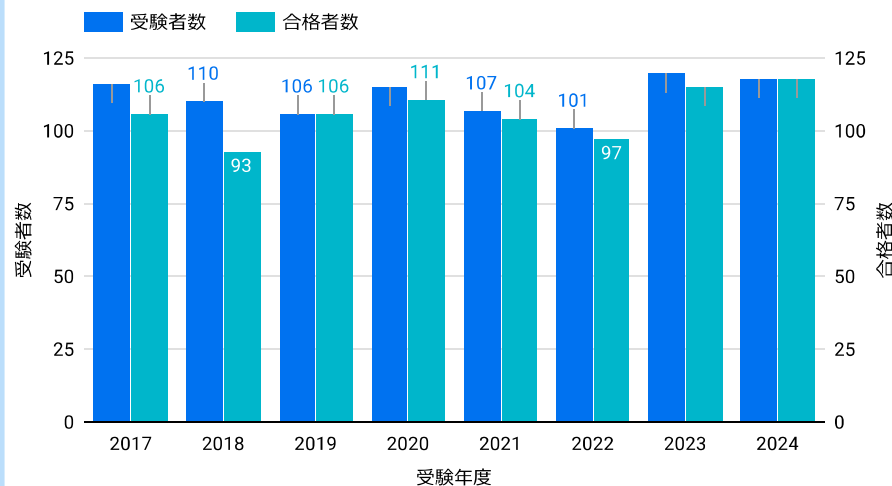
92.4% R4年度から(私立)国際医療
福祉大学医学部増

[参考] 過去5年間の状況

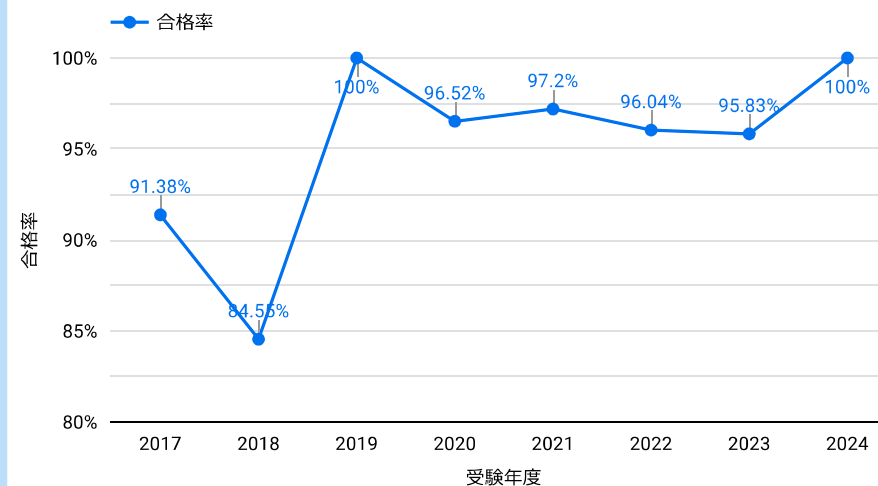
回（年度）	卒業生数 人	新 卒 者			既 卒 者			合 計				順 位	
		受験者数 人	合格者数 人	合格率 %	受験者数 人	合格者数 人	合格率 %	受験者数 人	合格者数 人	合格率 %	合格率 (全国平均) %	全大学等(81) 番	国立大等(43) 番
第118回（令和5年度）	120	120	115	95.8	5	2	40.0	125	117	93.6	92.4	45	19
第117回（令和4年度）	101	101	97	96.0	5	4	80.0	106	101	95.3	91.6	23	8
第116回（令和3年度）	107	107	104	97.2	7	4	57.1	114	108	94.7	91.7	25	11
第115回（令和2年度）	115	115	111	96.5	7	2	28.6	122	113	92.6	91.4	43	21
第114回（令和元年度）	106	106	106	100.0	22	16	72.7	128	122	95.3	92.1	23	7

13. 医師国家試験結果

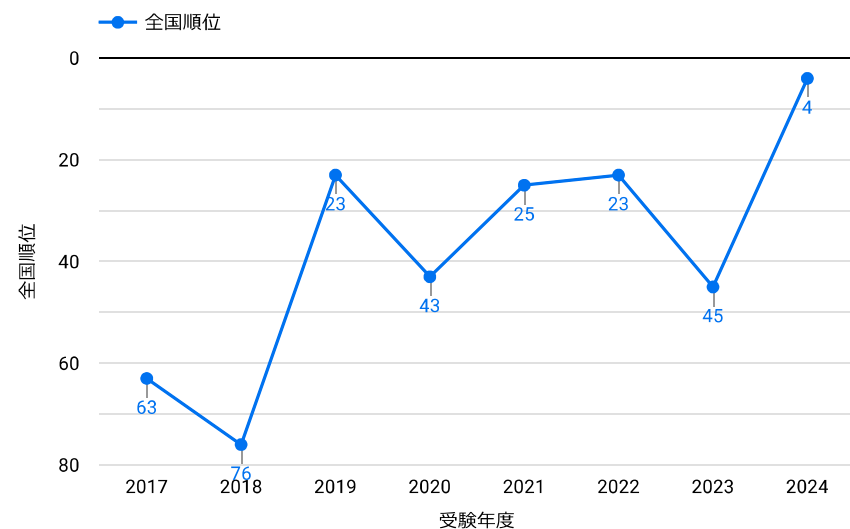
＜受験者数と合格者数＞



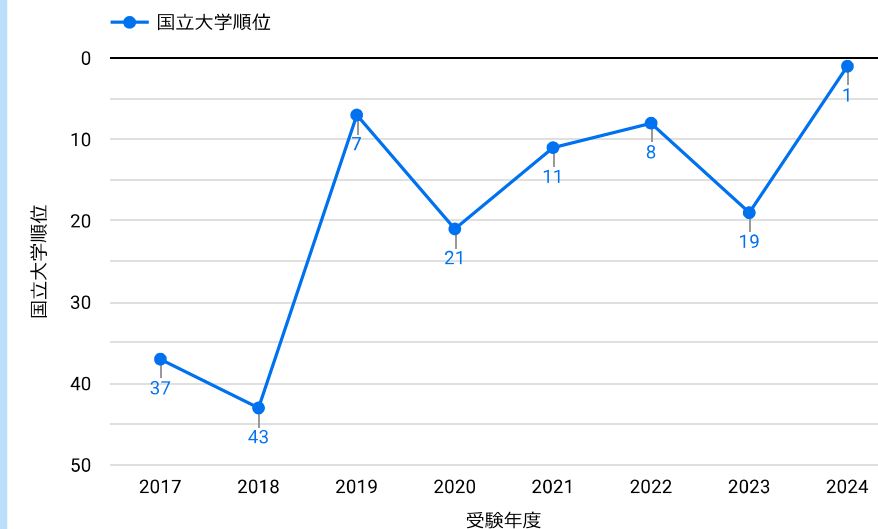
＜合格率＞



＜全国順位＞



＜国立大学順位＞



医学科学生進路(研修医先)に関する調査結果

令和7年3月13日現在

大学病院.....

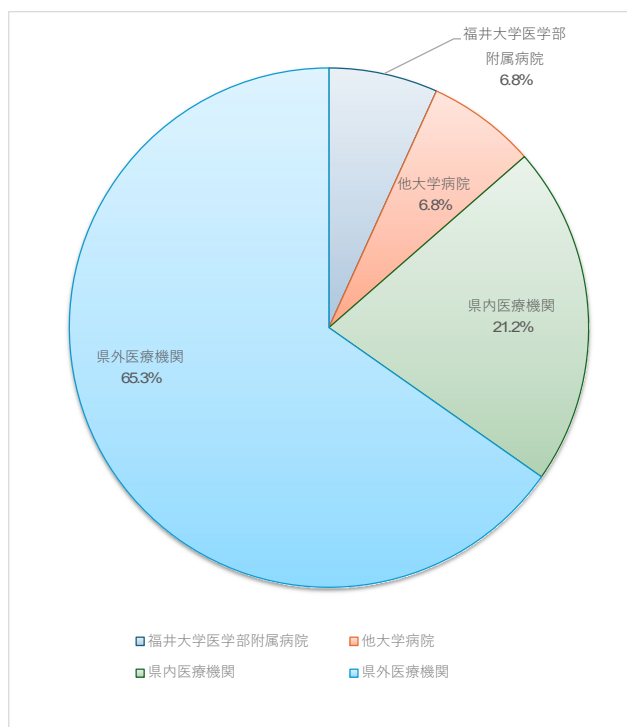
福井大学医学部附属病院	8
東京医科大学病院	1
金沢大学医学部附属病院	1
藤田医科大学病院	1
京都大学医学部附属病院	1
大阪公立大学医学部附属病院	1
大阪大学医学部附属病院	3

16名

その他の病院.....

市立敦賀病院	1
福井県済生会病院	6
福井県立病院	9
福井赤十字病院	7
福井総合病院	2
JA北海道厚生連 倶知安厚生病院	1
市立釧路総合病院	1
いわき市医療センター	1
SUBARU健康保険組合 太田記念病院	1
羽生総合病院	1
松戸市立総合医療センター	1
JCHO大阪病院	1
東京都立多摩北部医療センター	1
東京北医療センター	1
板橋区医師会病院	1
湘南鎌倉総合病院	1
藤沢市民病院	1
済生会新潟県中央基幹病院	1
市立砺波総合病院	1
富山県立中央病院	1
富山市立富山市民病院	1
加賀市医療センター	1
石川県立中央病院	1
長野市民病院	1
岐阜県総合医療センター	1
岐阜市民病院	1
松波総合病院	1
中津川市民病院	1
中部国際医療センター	1
総合病院聖隷三方原病院	1
中東遠総合医療センター	1
島田市立総合医療センター	3
磐田市立総合病院	1
JA愛知厚生連 安城更生病院	1
JA愛知厚生連 海南病院	1
JA愛知厚生連 江南厚生病院	2
トヨタ記念病院	1
一宮市立市民病院	1
一宮西病院	1
蒲郡市民病院	1

102名



公立西知多総合病院	1
公立陶生病院	1
国立長寿医療研究センター	1
大同病院	1
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	1
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	1
半田市立半田病院	1
豊橋市民病院	1
名古屋徳洲会総合病院	1
伊勢赤十字病院	1
市立四日市病院	1
済生会滋賀県病院	2
長浜赤十字病院	1
彦根市立病院	1
JCHO鞍馬口医療センター	1
京都桂病院	1
京都第二赤十字病院	2
市立福知山市民病院	1
済生会中津病院	1
堺市総合医療センター	1
堺市立総合医療センター	1
市立東大阪医療センター	1
社会医療法人愛仁会 千船病院	1
松原徳洲会病院	1
大阪急性期・総合医療センター	2
大阪市立総合医療センター	1
甲南医療センター	1
日本赤十字社 姫路赤十字病院	1
北播磨総合医療センター	1
明石医療センター	1
大和高田市立病院	1
奈良県総合医療センター	3
紀南病院	1
市立宇和島病院	1

総計..... 118名

保健師・助産師・看護師国家試験 合格状況

福井大学医学部

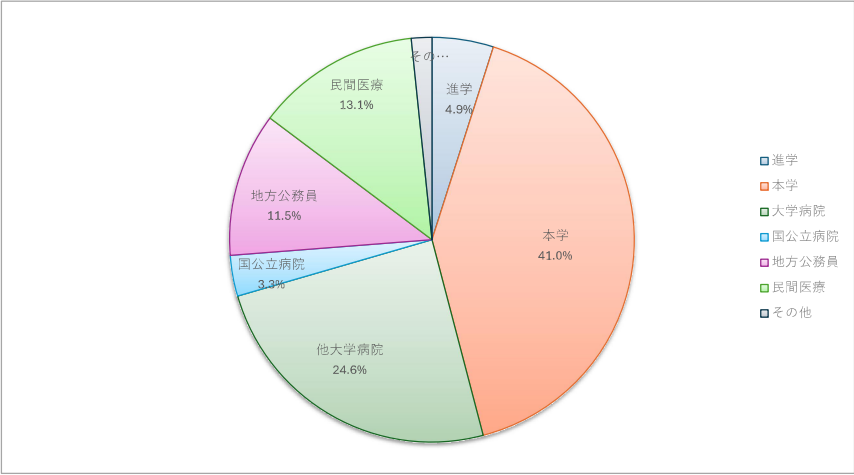
卒業生数	保健師国家試験											助産師国家試験											看護師国家試験										
	回 (年度)	新卒			既卒			合計				回 (年度)	新卒			既卒			合計				回 (年度)	新卒			既卒			合計			
		受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	全国平均 合格率 %		受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	全国平均 合格率 %		受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	全国平均 合格率 %
63	第111回 令和6年度	20	19	95.0	0	0	0.0	20	19	95.0	94.0	第108回 令和6年度	5	5	100.0	0	0	0.0	5	5	100.0	98.9	第114回 令和6年度	61	61	100.0	0	0	0.0	61	61	100.0	90.1

[参考] 過去5年間の状況

卒業生数	保健師国家試験											助産師国家試験											看護師国家試験										
	回 (年度)	新卒			既卒			合計				回 (年度)	新卒			既卒			合計				回 (年度)	新卒			既卒			合計			
		受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	全国平均 合格率 %		受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	全国平均 合格率 %		受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	全国平均 合格率 %
63	第110回 令和5年度	15	15	100.0	0	0	0.0	15	15	100.0	95.7	第107回 令和5年度	5	5	100.0	0	0	0.0	5	5	100.0	98.8	第113回 令和5年度	63	63	100.0	0	0	0.0	63	63	100.0	87.8
62	第109回 令和4年度	14	14	100.0	0	0	0.0	14	14	100.0	93.7	第106回 令和4年度	3	3	100.0	0	0	0.0	3	3	100.0	95.6	第112回 令和4年度	62	62	100.0	0	0	0.0	62	62	100.0	90.8
62	第108回 令和3年度	17	17	100.0	0	0	0.0	17	17	100.0	89.3	第105回 令和3年度	4	4	100.0	0	0	0.0	4	4	100.0	99.4	第111回 令和3年度	62	62	100.0	1	1	100.0	63	63	100.0	91.3
59	第107回 令和2年度	14	14	100.0	0	0	0.0	14	14	100.0	94.3	第104回 令和2年度	3	3	100.0	0	0	0.0	3	3	100.0	99.6	第110回 令和2年度	58	58	100.0	0	0	0.0	58	58	100.0	90.4
58	第106回 令和元年度	18	18	100.0	0	0	0.0	18	18	100.0	91.5	第103回 令和元年度	6	6	100.0	0	0	0.0	6	6	100.0	99.4	第109回 令和元年度	58	58	100.0	1	1	100.0	59	59	100.0	89.2

看護学科学生進路に関する調査結果

令和7年3月11日現在



大学病院・・・・・・・・・・ 40名

福井大学医学部附属病院	25
名古屋大学医学部附属病院	2
名古屋市立大学附属病院	2
愛知医科大学病院	1
岐阜大学医学部附属病院	1
金沢大学附属病院	1
大阪大学医学部附属病院	2
大阪公立大学医学部附属病院	1
大阪医科薬科大学病院	2
東京大学医学部附属病院	1
神戸大学医学部附属病院	1
東北医科薬科大学病院	1

その他の病院等・・・・・・・・ 18名

福井赤十字病院	4
福井県済生会病院	2
国立病院機構 あわら病院	1
JCHO福井勝山総合病院	1
福井市役所	1
池田町役場	1
大野市役所	1
鯖江市役所	2
越前市役所	1
一宮西病院	1
大阪府立病院機構 大阪母子医療センター	1
多賀町役場	1
その他	1

進 学・・・・・・・・・・ 3名

福井大学大学院 医学系研究科 修士課程	1
金沢大学 看護教諭 特別別科	1
新潟大学 看護教諭 特別別科	1

総 計・・・・・・・・・・ 61名

令和7年度入学者選抜実施結果について (令和7年3月31日現在)

[医学部／医学科]

区分	募集人員	志願者数	1段階選抜合格者数	受験者数	当初合格者数	追加合格者数	入学手続者数	志願倍率
前期	55	210 (87)		174 (69)	55 (18)	1 (0)	55 (18)	3.8
後期	25	441 (184)	310 (129)	81 (32)	25 (11)	4 (3)	25 (14)	17.6
推薦	30	102 (68)	90 (61)	87 (59)	30 (18)	0 (0)	30 (18)	3.4
計	110	753 (339)	400 (190)	342 (160)	110 (47)	5 (3)	110 (50)	6.8

昨年度志願者数	志願倍率
262 (112)	4.8
599 (240)	24.0
103 (58)	3.4
964 (410)	8.8

県内・県外別

区分	入学手続者数	県内高校出身者数	県外高校出身者数	県内率
前期	55 (18)	3 (1)	52 (17)	5.5%
後期	25 (14)	2 (0)	23 (14)	8.0%
推薦	30 (18)	22 (11)	8 (7)	73.3%
計	110 (50)	27 (12)	83 (38)	24.5%

※ () は女子で内数 昨年度入学者県内比率 73.0%

現役・浪人別

区分	入学手続者数	高校卒業後経年			現役・1浪率
		現役	1年	2年以上	
前期	55 (18)	22 (8)	22 (8)	11 (2)	80.0%
後期	25 (14)	19 (12)	4 (2)	2 (0)	92.0%
推薦	30 (18)	26 (14)	4 (4)		100.0%
計	110 (50)	67 (34)	30 (14)	13 (2)	88.2%

※ () は女子で内数 昨年度入学者現役・1浪比率 100%

[医学部／医学科・学士編入学] 令和7年4月入学(2年次)

募集人員	志願者数	1次選考受験者数	1次選考合格者数	2次選考合格者数	最終選考受験者数	最終選考合格者数	追加合格者数	入学手続者数	志願倍率
5	135 (53)	114 (41)	50 (19)	20 (8)	13 (5)	5 (3)	3 (0)	3 (0)	27.0

※ () は女子で内数

昨年度志願者数	志願倍率
171 (76)	34.2

[医学部／看護学科]

区分	募集人員	志願者数	受験者数	当初合格者数	追加合格者数	入学手続者数	志願倍率
前期	30	50 (47)	49 (46)	30 (28)	1 (1)	30 (28)	1.7
後期	5	64 (58)	13 (13)	5 (5)	2 (2)	5 (5)	12.8
推薦	25	75 (74)	75 (74)	28 (28)	0 (0)	28 (28)	3.0
計	60	189 (179)	137 (133)	63 (61)	3 (3)	63 (61)	3.2

昨年度志願者数	志願倍率
48 (47)	1.6
38 (35)	7.6
73 (70)	2.9
159 (152)	2.7

県内・県外別

区分	入学手続者数	県内高校出身者数	県外高校出身者数	県内率
前期	30 (28)	16 (15)	14 (13)	53.3%
後期	5 (5)	1 (1)	4 (4)	20.0%
推薦	28 (28)	24 (24)	4 (4)	85.7%
計	63 (61)	41 (40)	22 (21)	65.1%

※ () は女子で内数 昨年度入学者県内比率 73.0%

現役・浪人別

区分	入学手続者数	高校卒業後経年			現役・1浪率
		現役	1年	2年以上	
前期	30 (28)	29 (27)	1 (1)	0 (0)	100.0%
後期	5 (5)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	100.0%
推薦	28 (28)	28 (28)			100.0%
計	63 (61)	61 (59)	2 (2)	0 (0)	100.0%

※ () は女子で内数 昨年度入学者現役・1浪比率 100%

[大学院／医学系研究科(博士課程)]

募集人員	区分	今年度		
		志願者数	受験者数	入学手続者数
25	第1回	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第2回	14 (5)	13 (4)	13 (4)
	秋季	R7.8月 願書受付		
	計	14 (5)	13 (4)	13 (4)

※ () は女子で内数

募集人員	区分	昨年度		
		志願者数	受験者数	入学者数
25	第1回	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第2回	17 (5)	17 (5)	17 (5)
	秋季	8 (2)	8 (2)	8 (2)
	計	25 (7)	25 (7)	25 (7)

[大学院／医学系研究科看護学専攻博士前期課程]

募集人員	区分	今年度		
		志願者数	受験者数	入学手続者数
12	第1回	10 (6)	10 (6)	9 (6)
	第2回	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	第3回	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	計	11 (7)	11 (7)	10 (7)

※ () は女子で内数

募集人員	区分	昨年度		
		志願者数	受験者数	入学者数
12	第1回	5 (5)	5 (5)	5 (5)
	第2回	2 (2)	2 (2)	2 (2)
	第3回	2 (2)	2 (2)	2 (2)
	計	9 (9)	9 (9)	9 (9)

[大学院／医学系研究科看護学専攻博士後期課程]

募集人員	区分	今年度		
		志願者数	受験者数	入学手続者数
3	第1回	4 (3)	4 (3)	4 (3)
	第2回			
	計	4 (3)	4 (3)	4 (3)

※ () は女子で内数

医学部では、医学部長，副学部長，看護学科長と 学年代表学生との懇談会を開催し， 学生の意見や要望を取り入れています

【例 1】臨床・臨地実習学生の要望・意見

① 臨床実習について

- ・まとまった休暇期間がとれるよう，実習時期のスケジュールを調整
- ・主要診療科の実習について，内容や期間等の充実
- ・学生用電子カルテシステムにおいて，患者さんの画像（疑似）が閲覧可能

② 臨地実習について

- ・令和 7 年度入学生から，看護学科臨地実習用ユニフォームが白以外のカラーから選択可能



③ 病棟での実習や国家試験の学修，昼食時に利用可能なスペース等を設置



【例 2】学生の要望・意見

① 附属病院内食堂・自販機について電子マネー等が使えるよう管理財団に要望

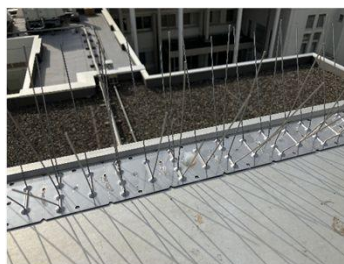
② コロナ禍に運用を開始した遠隔授業システムを現在も活用

【例 3】カラス対策 カラス除けバードピン設置



図書館屋上

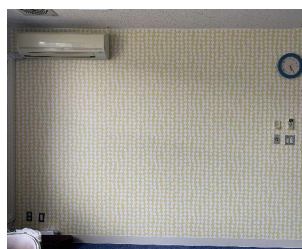
バードピン



【例 4】課外活動用部室一部改修 はがれかけた壁紙と床を一新



→
改修後



例 1 ③， 3， 4 はふるさと納税制度も利用して整備しています

ふるさと納税制度について

医学部では、卒業生を含め広く学内外の皆様から永平寺町のふるさと納税制度を利用して、福井大学医学部の教育・研究活動の支援や魅力ある医学部・松岡キャンパスづくりのための環境整備等に活用させていただいております。

医学部後援会会員様から次のとおりご寄附をいただきました。

令和4年度 62件 3,370,000円

令和5年度 51件 2,380,000円

令和6年度 36件 1,890,000円

現在、基礎実習棟の改修を進めております。基礎実習棟は、医学を志す学生に高い意識を持つことができる授業科目「人体解剖学」において「解剖実習」を行う大切な建物です。また、令和7年度には臨床講義棟、臨床実習生用ロッカー室及び実習生用ラウンジの改修を行います。改修後の実習機器や設備等の充実にも医学部応援ふるさと納税を使用する予定です。

今後も学生たちの意見や要望を取り入れながら、修学環境整備にふるさと納税を活用させていただこうと考えております。是非ともふるさと納税制度を用いた福井大学医学部応援のご寄附をどうぞよろしくお願いいたします。



Google

ふるさと納税 永平寺 福井大学

で検索

ふるさとチョイス
https://www.furusato-tax.jp/product/detail

【お礼の品なし】大学等支援事業補助金（福井大学医学部 ...
今回、これら事業の実現に向けて、卒業生を含め広く学内外の皆様から永平寺町のふるさと納税制度を利用して、福井大学医学部の教育・研究活動の支援や魅力ある医学部・松岡 ...
¥10,000

ふるなび
https://furunavi.jp/product_detail

【お礼の品なし】大学等支援事業補助金（福井大学医学部） ...
福井県永平寺町のふるさと納税でもらえる返礼品「【お礼の品なし】大学等支援事業補助金（福井大学医学部）【寄附金額 50000円】[F-037003]」です。
5.0 ★★★★★ (1)

【お礼の品なし】大学等支援事業補助金（福井大学医学部）
福井県永平寺町
★★★★★ (5)
10,000円
最大800コイン(8%分)獲得

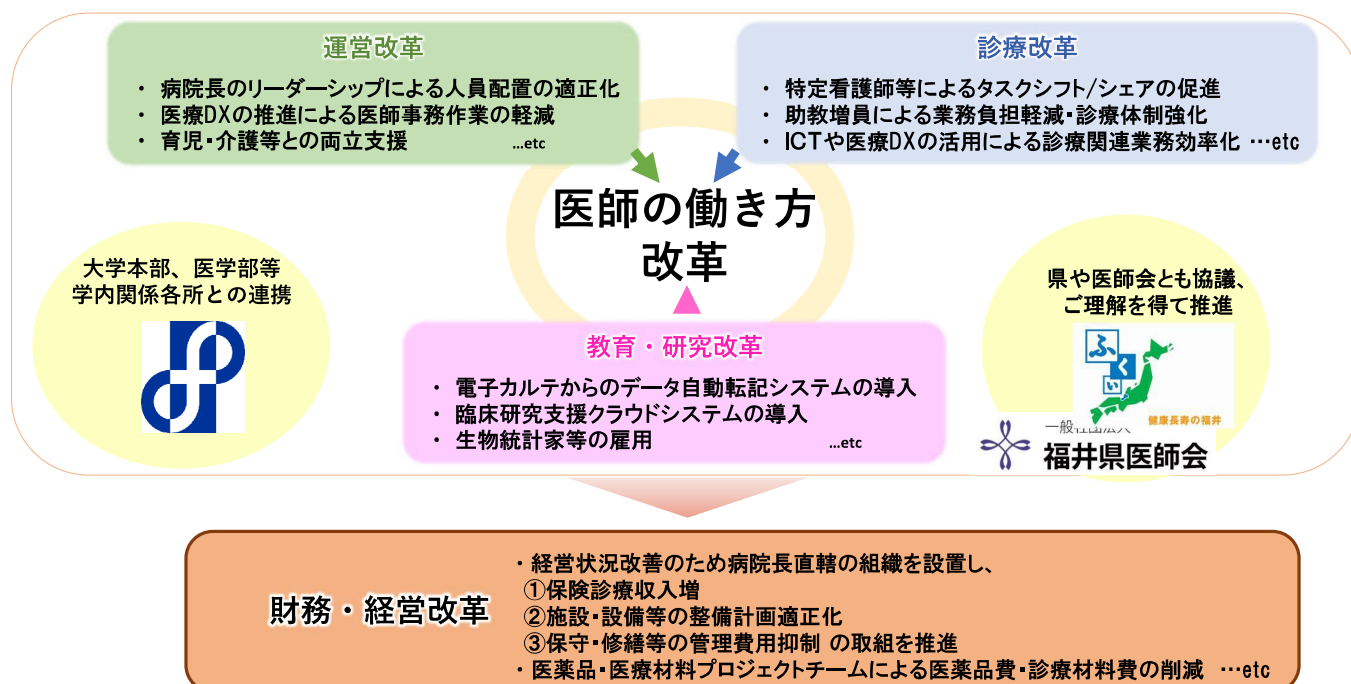
【お礼の品なし】大学等支援事業補助金（福井大学医学部）
福井県永平寺町
★★★★★ (1)
100,000円
最大8,000コイン(8%分)獲得

福井大学医学部
応援をお願いし
ます！

福井大学医学部附属病院の概要 2025年度



大学病院改革プラン



大学病院としての役割

福井県が策定する**地域医療構想**及び
地域医療計画に基づき、医療提供体制の整備



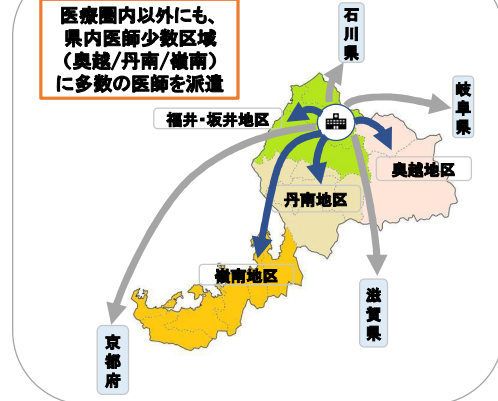
大学病院としての役割

高度の医療の提供

- ・福井県アレルギー疾患医療拠点病院
- ・福井県エイズ治療中核拠点病院
- ・福井県脳卒中・心臓病等総合支援センター
- ・福井県摂食障がい支援拠点病院
- ・地域がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療連携病院
- ・高度生殖医療センター
- ・総合周産期母子医療センター
- ・新興感染症・まん延時の医療提供体制確保
(第一種協定指定医療機関、第二種協定指定医療機関)
- ・希少難病の治療

地域の医療提供体制の確保

医療圏内以外にも、
県内医師少数区域
(奥越/丹南/嶺南)
に多数の医師を派遣



紹介患者窓口の土曜日開設

●背景

紹介・逆紹介の向上

●取り組み

✓2021年度(現状把握)

地域連携に対するアンケート調査を実施

・本院の紹介・逆紹介は、「満足」「やや満足」が90.5%

「予約対応の迅速さ」の満足度は、75.6%

「予約日の連絡が翌日になる」

「時間外の対応をお願いしたい」

「先の予約になる」



✓2023年度

・診療科への確認が不要となる地域枠

・新規に24診療科中、11診療科で確保

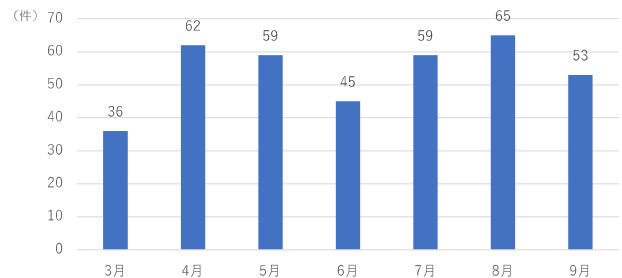
●紹介患者窓口の土曜日開設(2024年3月2日～)

受付時間 9:00 - 13:00

受付件数 36件(2024年3月末)

↓
379件(2024年9月末)

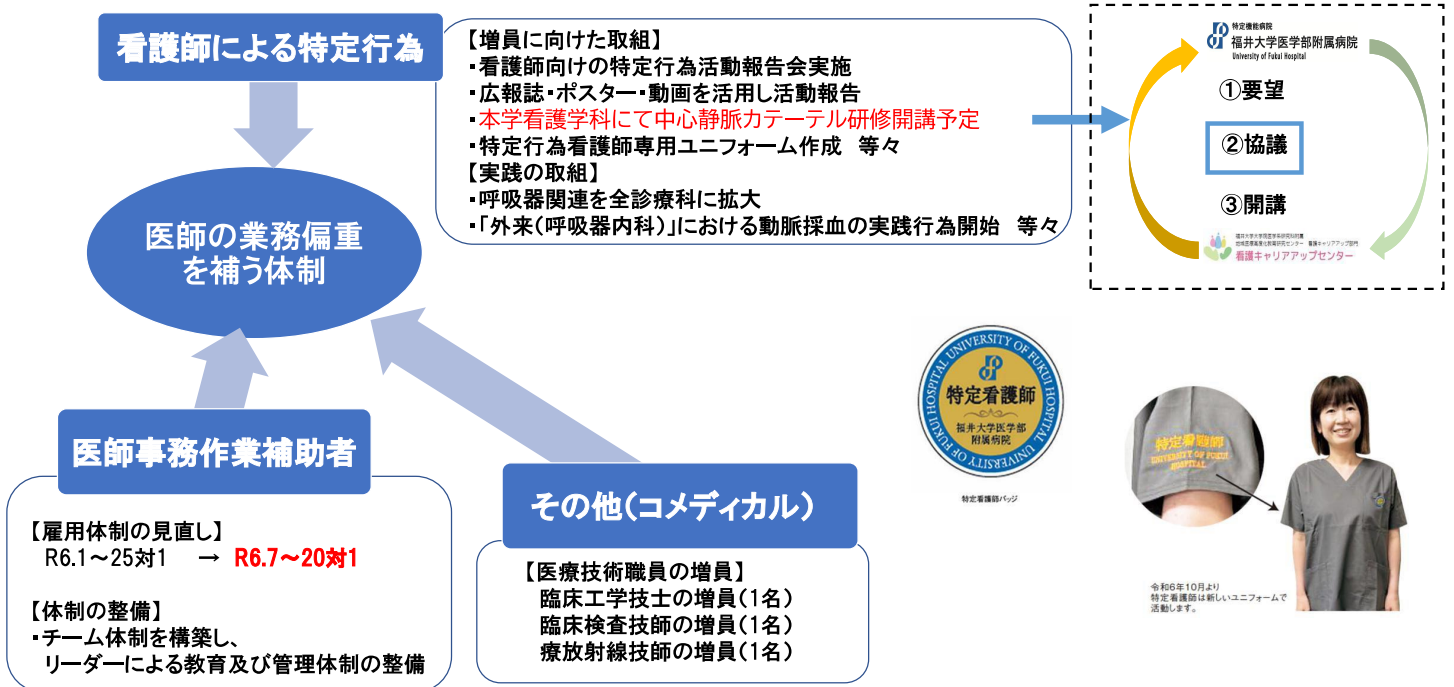
【土曜日の紹介患者受付件数の推移】



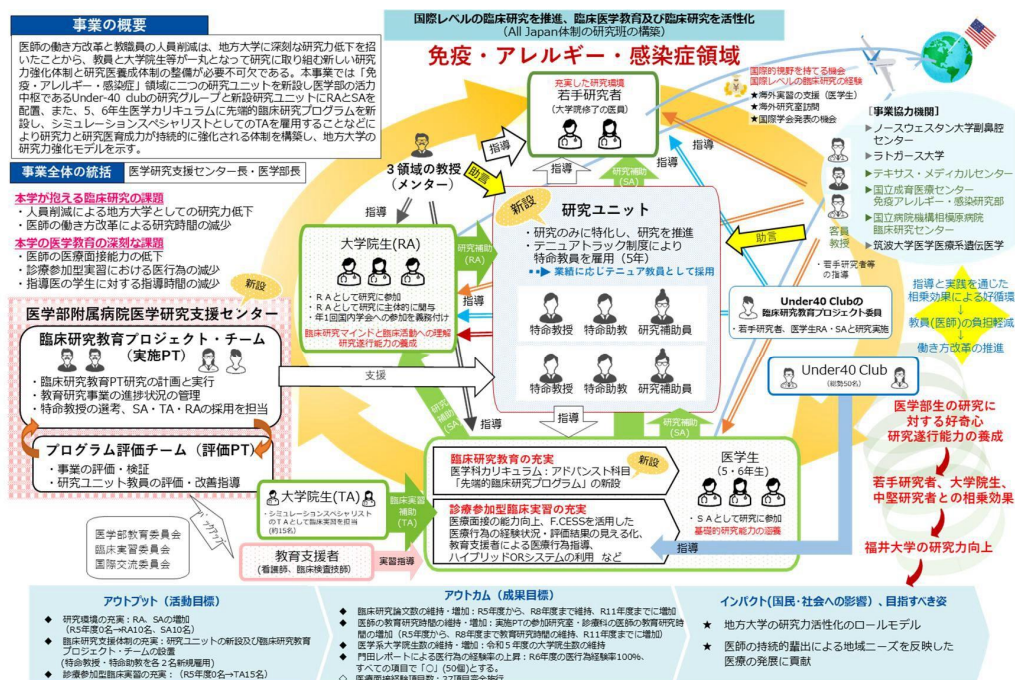
●今後の検討課題

・WEB予約システムの導入

タスクシフト/シェアの推進



免疫・アレルギー・感染症領域の高度な臨床・研究能力を有する医師養成事業



ロボット麻酔システム

＝手術中の麻酔科医の業務＝

患者入室	麻酔導入	麻酔維持	手術終了	覚醒	抜管	退室
✓ 生体モニター装着	✓ 静脈カテ挿入	✓ 全身麻酔の導入	✓ 麻酔薬の投与終了	✓ 筋弛緩拮抗薬の投与	✓ 補助鎮痛薬の投与	
		・鎮痛薬初回投与 ・鎮静薬初回投与 ・筋弛緩薬初回投与	・血圧・脈拍の評価 ・昇圧薬の投与 ・降圧薬の投与			
		・鎮痛薬の投与調節 ・鎮静度（脳波）の評価 ・鎮静薬の投与調節 ・筋弛緩必要性の評価 ・筋弛緩薬の投与調節	・気管・口腔内を吸引 ・気管チューブの抜去 ・術後状態の看視 ・呼吸状態の評価 ・再挿管 ・鎮痛状態の評価 ・鎮痛薬追加投与			
✓ 気管挿管	✓ 動脈カテ挿入	✓ 胃管挿入	✓ 尿道カテ挿入	✓ 全身状態の看視		
		・輸液管理 ・全身状態の看視	・有害事象の除去 ・患者とのコミュニケーション ・外科医など手術スタッフとのコミュニケーション ・手術進行全体のコントロール ・...			

自動化により、
患者の全身状態の看視に集中できる

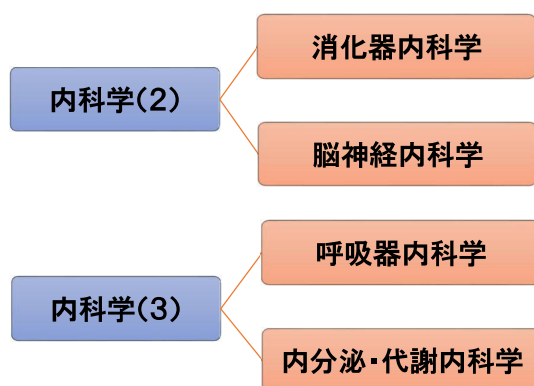


循環制御用ロボット麻酔システム
(開発中、R6.11医師主導治験開始)

麻酔・蘇生学

重見研司 前教授
松本悠佳 教授

内科の専門領域別再編



中本 安成 教授

西山 康裕 教授
R6.1より

石塚 全 教授 ⇒ 早稲田 優子 教授
R7.4より

原田 範雄 教授

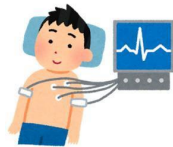
専門外来の新設について

心雑音・大動脈瘤外来(R6.3.1～)

令和6年3月1日より、心臓・大血管疾患の早期発見・早期治療のため、心雑音・大動脈瘤外来を新設しました。

弁膜症や大動脈瘤は致死的な疾患であり、無症状でも手術が進められる場合が多く、早期発見が重要です。ぜひ、福井大学医学部附属病院の心臓血管外科外来の受診をお願いします。

- 診療内容
 - ・心雑音患者の問診、聴診、心エコー検査。
 - ・動脈硬化リスクを有した65歳以上の患者の問診、触診、CT検査。
- 診療時間
 - ・毎週水曜日 13:00～16:00
- 診療科
 - ・心臓血管外科
- 関係診療科等
 - ・循環器内科



肥満症外来(R6.7.1～)

当院は肥満症の治療薬であるウゴービ®の処方可能な福井県内唯一の施設であることから、令和6年7月1日より、肥満症外来を開設いたしました。

肥満は様々な健康障害を引き起こすことが知られており、2型糖尿病、高血圧、脂質異常症等の発症に関わる危険因子です。ご自身が“肥満症”であるか気になる患者さん、肥満症治療としてウゴービ®を試してみたい減量意欲のある患者さんの受診をお待ちしております。

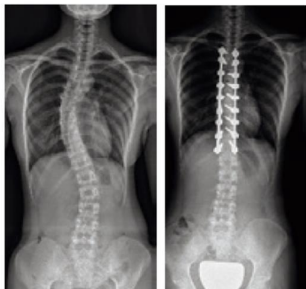
- 診療内容
 - 肥満症患者の問診、二次性肥満の鑑別のための検査、管理栄養士による栄養指導、運動療法の指導、体重日記の記載、薬物治療
- 診療時間
 - ・毎週水曜日 14:00～15:30
- 診療科
 - ・内分泌・代謝内科
- 関係診療科等
 - ・栄養部



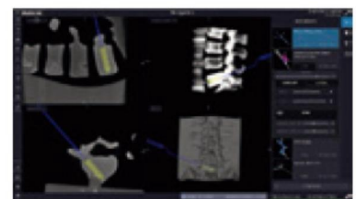
O-arm術中イメージングシステム



ポータブルCT



ナビゲーション



- ・安全性向上
- ・手術時間短縮
- ・被ばく量低下

ダヴィンチXi デュアルコンソールシステム

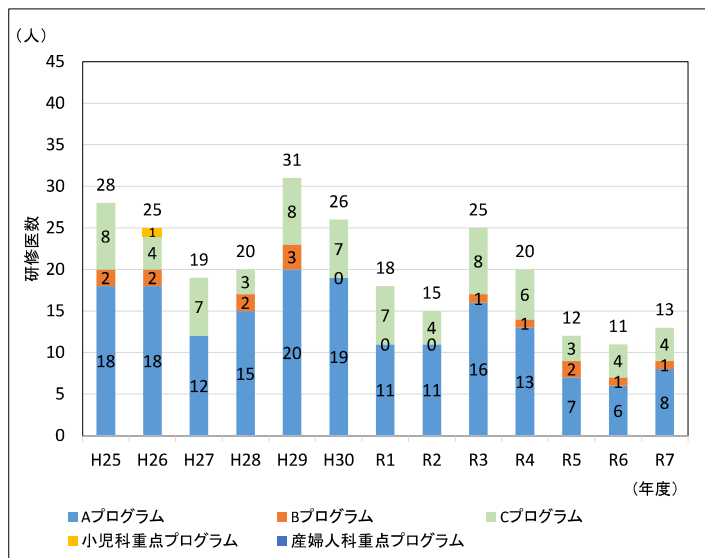
手術支援ロボットダヴィンチ Xi



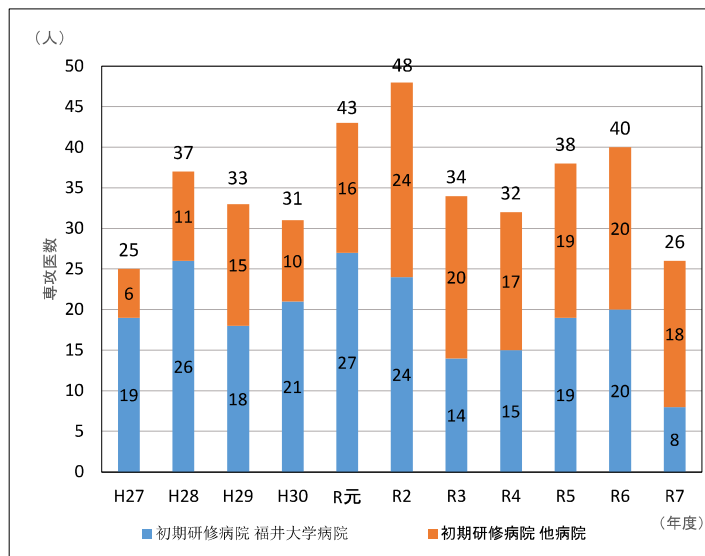
デュアルコンソールシステム
北陸3県でも2施設のみの

研修医の採用状況

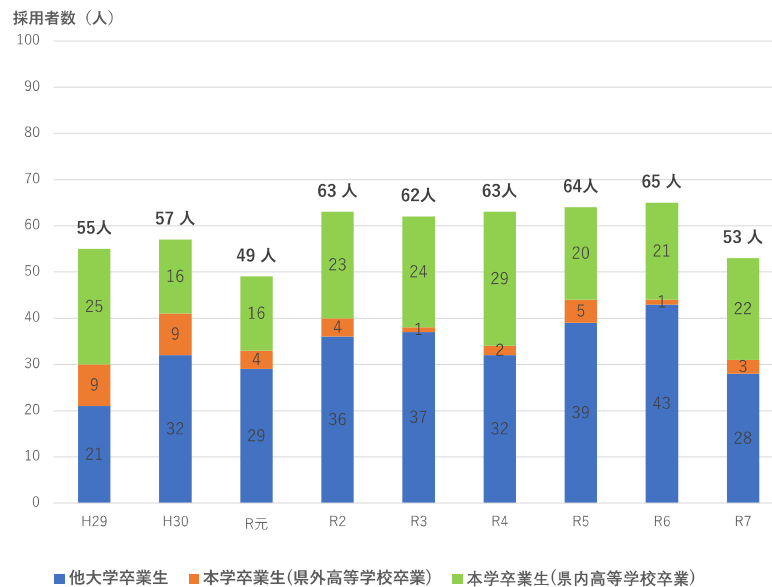
初期研修医数の推移



専門研修医数の推移



附属病院の新規看護師採用者数



福井大学医学部附属病院へのご支援ご協力をよろしくお願いします



医学科の教育について

父母等の皆さまへのお願い



松岡キャンパス講義棟

福井大学医学部
副学部長(教育担当)
附属教育支援センター長
飯野 哲



福井大学医学部 医学科教育プログラム

理念 “愛と医術で人と社会を健やかに”



アウトカム（卒業時に身につけるべき学修成果）

医療人
としての

態度

知識・技能

地域性・国際性



コンピテンシー（6年間で修得すべき能力）

医の倫理
と
プロフェッショナ
リズム

人間性の形成
と
コミュニケー
ション

チーム
医療

医学及び関連領域
の知識
と
問題解決能力
・生涯学習

診療の実践
と
患者ケア
・医療安全

科学的
思考

医療の社会性
と
地域医療
・国際的視点

福井
医療力

福井大学医学部 医学科教育プログラム



医学部理念 “愛と医術で人と社会を健やかに”

医学教育国際標準
に基づくアウトカム
基盤型教育



アウトカム（卒業時に身につけるべき学修成果）

医療人としての

態度

知識・技能

地域性・国際性

コンピテンシー（6年間で修得すべき能力）

医の倫理と
プロフェッショナリズム

人間性の形成とコミュニケーション

チーム医療

医学及び関連領域の知識と
問題解決能力・生涯学習

診療の実践と患者
ケア・医療安全

科学的
思考

医療の社会性
地域医療・国際性

基礎医学の早期導入（1年次から解剖学）

カリキュラム

6年間一環
積み上げ

1年次	共通教育	医科学研究研修	メディカルプロフェッショナリズム	医学英語	地域医療	救急・緊急被ばく医療	感染症
2年次	基礎医科学						
3年次	基礎臨床医学・診療の基本						
4年次	CBT, OSCE						
5年次	臨床実習 (クリニカル・クラークシップ)						
6年次						地域包括ケア実習	

診療参加型
臨床実習の
実施と
独自ICT活用

アウトカム評価

単位取得状況

臨床実習評価

卒業時学科試験

Post-CC-OSCE

医学部ミッション
に基づく特色あるカリキュラム

学位の授与

CBT(Computer Based Testing)=知識・問題解決能力の客観的評価試験
OSCE(Objective Structured Clinical Examination)=客観的臨床能力の評価
Post-CC-OSCE(Post-Clinical Clerkship-OSCE)=臨床実習後OSCE

福井大学医学部 医学科教育プログラム

第2024-008号



認定証

福井大学医学部医学科 殿

医学教育分野別評価の結果 評価基準に
適合していることを認定する

— 認定期間 —

自 2024年10月1日 至 2031年9月30日

2024年9月18日

一般社団法人 日本医学教育評価機構

理事長 寺野 章



No.2024-008



CERTIFICATE

College of Medicine
School of Medical Sciences
University of Fukui

This is to certify that the above medical school
satisfies the standards for Basic Medical Education
and is accredited by Japan Accreditation Council
for Medical Education (JACME)

Accreditation Period

October 1, 2024 to September 30, 2031

President Akira TERANO
Japan Accreditation Council for Medical Education
Date of Issue: September 18, 2024

福井大学医学部医学科教育プログラム

プログラムを進める上での**バリアー** ... 進級できる？できない？



留年すると、 様々な影響があります



- 奨学金が貰えなくなる
- 授業料免除ができなくなる
- 入学時の友人とは別学年になる
- 本人の学修意欲が低下するだけでなく、様々なモチベーションが下がる ... こうなると
 - 留年を繰り返す
 - 卒業できなくなる (ドロップアウト)
- 医師国家試験の不合格者に留年経験者が多い

ご注意ください

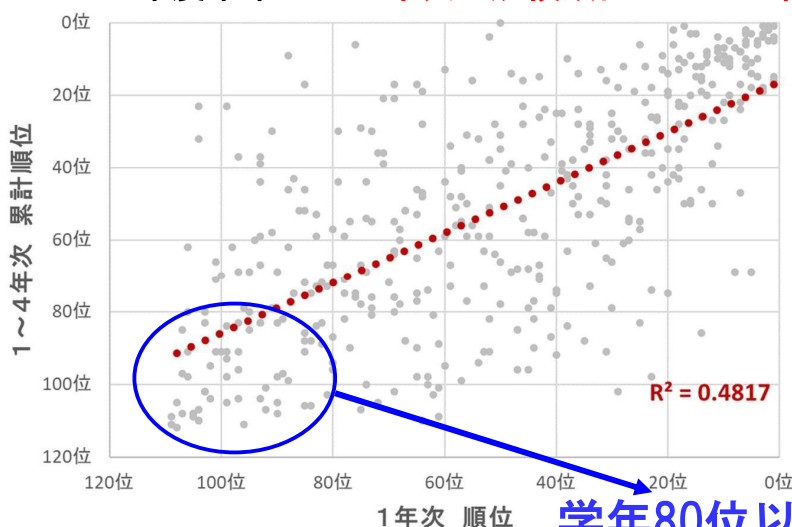
1～4年次では 同一学年で2回以上留年すると除籍

- 1～4年次では、同一学年で2回以上留年することはできません。（学則）
- 例えば1年生で留年し、留年時に再度1科目でも不合格があれば進級できないため「除籍」となります（退学願を提出すれば「退学」となります）。
- これは、できるだけ早い段階で、進路変更を促す処置です。
- 5～6年次では、5・6年合わせて3年間までしか在籍できません。つまり、5・6年次はどちらかで1回しか留年できません。

成績は、学年を超えて相関する！ 医師国家試験にも…



R2～R6年度卒業生の 1年次の成績順位 と 1～4年次順位（累計）の関係



- 1年次の成績は、その後の学年の成績と相関
- 2～4年次の成績は、CBT成績、国試模試の成績と相関

学年80位以下は、国家試験が危ない！

1年生から勉強しないと、後から取り戻すのは厳しい！

「6年生で何とかなる…」は、甘い！

医師国家試験と卒業の現状 (2024年度)

2024年度の卒業生118名は全員合格 **合格率100%**

6年生在籍者は121名

ストレート卒業生 99名 (ストレート卒業率86%)

留年経験卒業生 19名

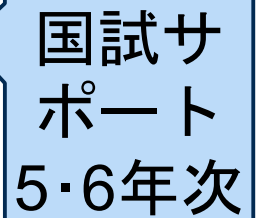
卒業できなかった学生 3名 (留年経験者)

6年間 カリキュラムに従ってしっかり学ぶ

- ・医学教育の検証と改善のため (医・看)
- ・留年・ドロップアウト予防・国試対策のための
「**教学IRデータ**」の利用について

IR = Institutional Research

- 学生の成績・活動などの教育に関連する個人情報 (**教学IRデータ**) を収集し、分析を行っています。
- 分析結果は、教育成果の達成状況確認や入試選抜・教育方法の検証、関連する教育研究などに利用しています。
- それにより、本学医学部の教育をより良いものにする**教育改善**や、**留年・ドロップアウトの予防と対応**、**国試対策のための学生指導・学生支援**に役立てています。
- 父母等の皆様のご理解とご協力をお願いいたします (**承諾書を提出して下さい**)。



- [illegible]

学生の学修・自修支援（医・看）



- 自修スペースの完備
 - ・図書館グループラボ
 - ・情報演習室—学生用PC
 - ・附属病院：スキルラボ(学生用カルテPC)

自修室MILK



- 学内ネットワークの完備
 - ・学生用PC 無線LAN

- 実習棟の改修（夏に完成）
 - 実習室の全体改修
 - ICT設備の強化



父母等の皆様へのお願い



”成績”を父母等の皆様に通知します。

- ・原則、全員に通知します（**承諾書を提出して下さい**）。
- ・学生から申し出があれば、その理由を審議した上で通知しないこともあります。
- ・通知は翌年度の4月下旬を予定しています。

できるだけ、”お子様の様子”を確認して下さい。

大学では全学生の個人的側面を把握することはできません。
ご理解とご協力をお願いします。

お子様が留年された場合は、とくに、お子様の日常生活などに、**ご注意下さい。**

父母等の意に添えず除籍ということにもなりかねません。
ご協力をお願いします。

保護者の皆さまへ 本学医学部看護学科の教育について



福井大学医学部
看護学科長 四谷淳子



看護学科教育目的および人材育成目標

【教育目的】

高い倫理観と良識ある人間性を有し、科学的根拠に基づいた看護を实践でき、知識・技能を生涯にわたり修得し続ける高度専門職業人を育成し、看護学の発展と地域社会に貢献することを目的とする。

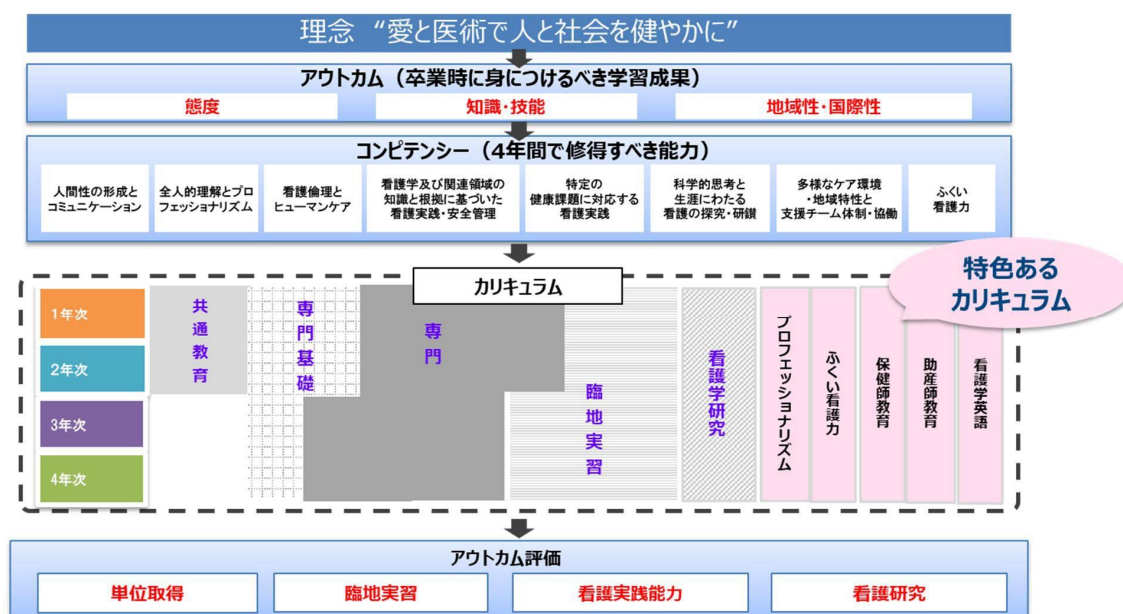
【人材育成目標】

1. 高い倫理観・責任感、良識ある人間性とコミュニケーション力を備えた対象者中心の看護を实践できる看護師・保健師・助産師を育成する。
2. 看護学及び関連領域の知識と技能を応用し、高度専門職業人として活躍できる看護師・保健師・助産師を育成する。
3. 地域のニーズを踏まえた看護を实践できるとともに、グローバルな視点に立ち、「ふくい」の地域医療に貢献できる看護師・保健師・助産師を育成する

福井大学における看護学教育



福井大学医学部看護学科・教育プログラム



教育体制

屋根瓦方式：

- ・ 上級生 → 下級生へ指導・支援
- ・ 教えることで学びも深まる（教育・指導力を育成）



ALL看護学科体制：

- ・ 教員全員が分野を超え協働して学びをサポート
- ・ 基礎と臨地の学びをつなぐ継続的教育



教育体制

- 講義・実習は、対面授業を中心に実施。

オンライン学修支援システム（F.MOCE）

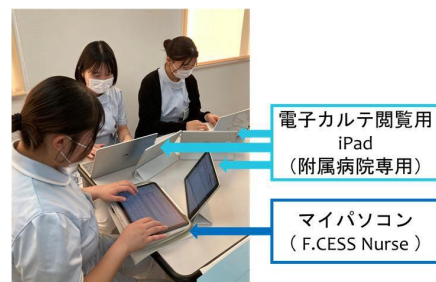
- ・ 講義資料の閲覧やオンデマンド視聴が可能
- ・ 欠席時も自宅で学習を継続できる
- ・ 課題提出や連絡も一元管理



実習支援システム（F.CESS nurse）

- ・ 実習記録の作成・整理・振り返りが可能
- ・ 指導教員が即時にフィードバック
- ・ 講義とのつながりを意識した実習サポート

学生の継続的な学びと成長をサポートします。



* F.MOCE: Fukui-Medical Online Communication & Education System

* F.CESS nurse: 臨床実習プラットフォーム

看護学科における学習環境

- 📌 演習室を附属病院と同様環境に：
新型電動ベッドとマットレスを導入



- 💡 最新の技術を活用した講義・演習：

- ・ VRを活用した災害看護演習
- ・ モバイルエコーを活用した看護技術演習



UNIVERSITY OF FUKUI



看護学科における学習環境

- 👕 実習ユニフォーム：
・ カラーを自由に選択できる



- 🏠 自主学修スペース「MILC」：
・ グループワークや演習記録の作成に最適



- ✈️ 海外研修（イギリス）：
・ 国際的な視野を育む



UNIVERSITY OF FUKUI

進級の要件

【1年次生】

区分	進級要件単位数 必修
共通教育科目	22単位以上
専門基礎科目	15単位
合計	37単位以上

【2年次生】

区分	進級要件単位数 必修 選択	
共通教育科目	6単位以上	----
専門基礎科目	22単位以上	3単位以上
専門科目	31単位以上*	----
合計	62単位以上	

* 専門科目31単位以上には基盤看護の必修科目11単位、ライフサイクル論Ⅰ・Ⅱ、公衆衛生看護学概論、日常生活ケア実習、看護展開実習を含む。

各年次の終了時まで、表に掲げる単位数を修得していない場合、次の学年に進級できない。



UNIVERSITY OF FUKUI

卒業の要件

- 卒業要件 126単位

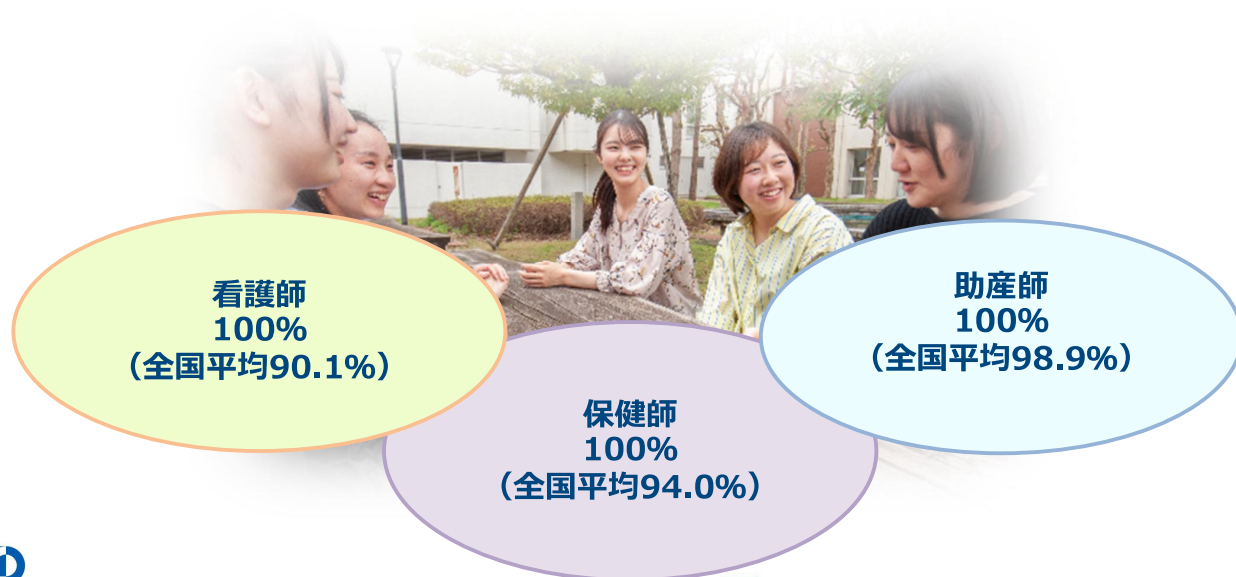
国家試験受験資格を取得するための最低限必要単位数

- 保健師 137単位
- 助産師 142単位

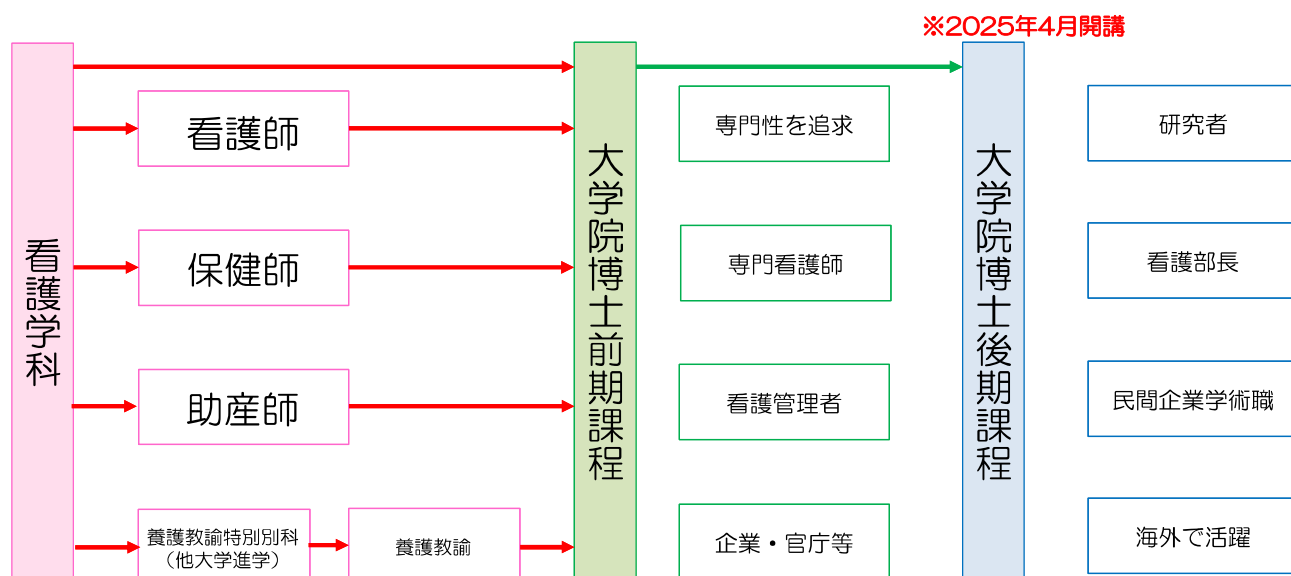


UNIVERSITY OF FUKUI

国家試験 新卒合格率 (2025.3.24発表)



卒業後のキャリアパス



ご家族・学生向け相談機関の紹介

福井大学松岡キャンパスには、学生やご家族の皆様気軽に相談していただける窓口があります。女性と男性のカウンセラーが常駐しており、専門的な立場から、学業、友人関係、家族関係、教員関係、進路、健康など、様々な相談に応じています。

○松岡地区 保健センター（保健管理センター）

保健センターにはカウンセラーと看護師が常駐しており、心身ともに健康な学生生活を送れるようにサポートしています。メンタルヘルスに関する相談、ご家族からの相談、短時間の休養用のベッドを用意し、学校医による面談といったサポートも提供しています。

開室時間：月～金 9:00～17:30

カウンセラー 栗田智未

（臨床心理士・公認心理師・大学カウンセラー）

電話：0776-61-8567

メール：kurita@u-fukui.ac.jp

ホームページ：https://www.u-fukui.ac.jp/hoken/



○松岡キャンパス 学生総合相談室

学生総合相談室は学務課と連携しており、学業面のサポートに力を入れています。カウンセラーが常駐しており、気やかな恋愛相談から休退学の悩みまで、幅広い相談でのサポートを提供しています。

開室時間：月～金 9:00～17:30

カウンセラー 前川伸晃

（臨床心理士・公認心理師・大学カウンセラー）

電話：0776-61-8802

メール：nmaegawa@u-fukui.ac.jp

ホームページ：http://soudan.ad.u-fukui.ac.jp/



その他、医学部の教育に関する情報は福井大学医学部附属教育支援センターのホームページでも発信しています。（<http://mesc.med.lab.u-fukui.ac.jp/>）をご覧ください。